

令和4年度 事業報告書



公益財団法人

大泉町スポーツ文化振興事業団

◆ 令和4年度事業報告書 ◆

目 次

1. 事業団の概要について	
(1) 事業団について	—— P 1
(2) 設立の経緯、沿革	—— P 1
(3) 組織	—— P 2
(4) 役員等名簿	—— P 3
(5) 経営理念【事業団の使命】	—— P 3
2. 事業・指定管理施設等の概要について	
(1) 事業について	—— P 5
(2) 指定管理施設等	—— P 5
(3) 施設受託管理・指定管理の経緯	—— P 6
3. 令和4年度事業内容	
(1) 経営概況	—— P 7
(2) 事業内容	—— P 7
1. スポーツ	—— P 7
2. 文化	—— P 17
3. 法人運営	—— P 27

1. 事業団の概要について

(1) 事業団について

名 称	公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団
所 在 地	群馬県邑楽郡大泉町朝日5丁目24番1号 〒370-0514 TEL 0276 (63) 7733 FAX 0276 (63) 7747 HP https://www.bunkamura.or.jp
代 表 者	金井 伯夫
設立年月日	昭和58年11月22日（出資団体：設立者 大泉町）
設立目的	当事業団は、大泉町のスポーツ及び文化の振興に関する事業並びに関連施設の管理、運営等に関する事業を行い、地域社会のスポーツ・文化の振興と発展に寄与することを目的とする。
公益法人移行日	平成23年4月1日

(2) 設立の経緯、沿革

前身の任意団体である「大泉町スポーツ振興会」は、全国大会で輝かしい活躍をみせた9人制バレーボールチーム「大泉町朋友クラブ」の後援会として、組織されたが、単に一チームの応援のみでなく、地域スポーツの振興に寄与しようという目的をもって会員を募集し、多くの法人、個人の協力を得て設立された。

昭和58年の国民体育大会（あかぎ国体）を契機に群馬県教育委員会の認可を得て「財団法人大泉町スポーツ振興事業団」として誕生した。そして、文化むら第1期建設工事を機に昭和63年に文化部門を加え、「財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団」となる。

その後、平成20年に公益法人改革関連三法が施行となり、当事業団も平成23年4月1日付で、「公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団」へと移行した。大泉町の未来像である「活力あり、やすらぎのある住みたい町」づくりを図るため、スポーツ及び文化の振興に関する事業並びに関連施設の管理運営に関する事業を行い、地域社会のスポーツ・文化の振興と発展に寄与する目的に現在も活動を続けている。

期 日	内 容
S. 54. 7. 28	大泉町スポーツ振興会設立 ・法人会員136名・個人会員481名・特別会員10名
S. 55. 12. 19	大泉町スポーツ都市宣言を制定
S. 56. 8. 2～6	昭和56年度高校総体：女子バレーボール競技を開催
S. 58. 2. 24	大泉町スポーツ振興事業団設立準備委員会発足

(4) 役員等名簿

役 職	氏 名
会 長	飯田 健

No.	役 職	氏 名
1	評議員	石井克己
2	評議員	石川 肇
3	評議員	入谷貴代美
4	評議員	久保田治男
5	評議員	櫻井秀幸
6	評議員	松野和之
7	評議員	宮地克徳
No.	役 職	氏 名
1	監 事	尾城敏昭
2	監 事	安野英夫

No.	役 職	氏 名
1	代表理事 (理事長)	金井伯夫
2	業務執行理事 (常務理事)	金子 睦
3	理 事	阿部欣也
4	理 事	坂本一子
5	理 事	須藤真理
6	理 事	秩父毅彦

(5) 経営理念【 事業団の使命 】

■ コーポレートステートメント (スローガン)

『 すべては町民のために 』

■ 基本理念

『 私たちはスポーツ、文化の振興を通じ

健やかな身体と豊かな心を持ったひとづくりを推進し

潤いと活気に満ちた町創りに貢献します 』

■ 経営理念

7つの「バリュー」(価値観)：1 2の「行動指針」

1 「お客様を第一に」

- ・お客様を第一に行動しよう
- ・ホスピタリティ溢れる接客とは何か、日々考えよう

2 「信 頼」

- ・プロフェッショナルとして、お客様から／社会から／大泉町からの信頼に応えよう
- ・誠意を尽くし、大泉町になくてはならない存在になろう

3 「安全・安心」

- ・常にお客様の安全を考え、現場優先主義で、自らの目で確かめ最善へと導こう
- ・「地震/災害/犯罪/事故/情報漏洩」もしもの時に備え、想像力を働かせ安心を届けよう

4 「主体性」

- ・何事も、言われなくても「スピード感」を持って行動しよう

5 「夢・希望・感動」

- ・「お客様の笑顔」を想像し、情熱を持ち、先見性を持ち、創造性をもって「夢・希望・感動を届ける」ことに挑戦し続けよう

6 「調和・共生」

- ・個の力を活かしつつ、互いに尊重し合おう
- ・感謝の気持ちを忘れず、ステークホルダーと共に歩もう

※ステークホルダー：お客様、役職員、関係団体、社会(地域)

7 「事業団の発展」

- ・高い志を持ち、たゆまぬ努力を惜しまない職員になろう
- ・自己の成長とチームワークを力にし、強い事業団をつくろう

■ シンボルマーク



公益財団法人

大泉町スポーツ文化振興事業団

大泉町において広くスポーツ・文化の振興と発展に寄与することを目的に設立された当事業団は、町民の皆さんとともに一人ひとりが心身ともに豊かで潤いと活気に満ちた生活実現を目指して日々、事業活動を続けております。

大泉町民の皆さまの「笑顔」を支えたい。

(イラストは【大泉】の文字をベースとし、笑顔を掌で下から支えている) そんな思いを込めてこのシンボルマークを発案いたしました。

大泉町スポーツ施設

大泉町のスポーツ施設を管理するにあたり **3つのS**を基軸に管理運営しております。

Smile(スマイル：笑顔)・**Safety**(セーフティ：安全)・**Service**(サービス)に Sports (スポーツ)を掛け合わせ幾何学模様で表しています。



大泉町文化むら

創造・感動・ふれあいの実践

大泉町文化むらのシンボルであるスタンドグラスをイメージし「創造・感動・ふれあい」の場に似合った館を幾何学模様で表しています。

2. 事業・指定管理施設等の概要について

(1) 事業について

事業内容	<p>【スポーツ振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none">①地域スポーツの普及及び推進②地域スポーツの情報等の収集及び提供③地域スポーツ活動の支援④地域スポーツ団体の助成及び育成⑤地域スポーツ活動拠点の運営⑥その他この法人の目的を達成するため必要な事業 <p>【文化振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none">①地域文化の創造及び発信②地域文化活動の協働及び創造性を育む機会の提供③地域文化の情報等の収集及び提供④地域文化活動の支援⑤地域文化団体の助成及び育成⑥地域文化活動拠点の運営⑦その他この法人の目的を達成するため必要な事業
------	---

(2) 指定管理施設等

管理施設	<p>【スポーツ施設】</p> <ul style="list-style-type: none">①とね運動場②大泉町西体育館③いずみ総合公園町民体育館④いずみ総合公園町民野球場⑤いずみ総合公園いずみサッカー場⑥いずみ総合公園ゲートボール場⑦南公園⑧御正作公園ソフトボール場⑨大泉スバル運動公園⑩小・中学校体育施設（一般開放に伴う一部管理業務） <p>【文化施設】</p> <ul style="list-style-type: none">①大泉町文化むら
------	---

(3) 施設受託管理・指定管理の経緯

期 日	内 容
S. 60. 9. 1	町有スポーツ施設の受託管理開始 (いずみ総合公園町民体育館、南公園運動施設、志部公園相撲場、御正作公園運動施設、とね運動場、小中学校体育施設一般開放窓口業務ほか)
S. 63. 11. 13	大泉スバル運動公園の受託管理開始
H. 元. 1. 13	大泉町文化むら生涯学習センターの受託管理開始
H. 2. 7. 1	大泉町西体育館の受託管理開始
H. 3. 10. 5	大泉町文化むら展示ホール棟の受託管理開始
H. 4. 8. 8	いずみ総合公園町民野球場の受託管理開始
H. 6. 4. 1	いずみ総合公園いずみサッカー場の受託管理開始
H. 18. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける(1期目・指定期間3年)
H. 21. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける(2期目・指定期間3年)
H. 24. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける(3期目・指定期間5年)
H. 29. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける(4期目・指定期間3年)
R. 2. 4. 1	指定管理者として町有スポーツ・文化施設の管理運営の指定を受ける(5期目・指定期間5年)

3. 令和4年度事業内容

(1) 経営概況

令和4年度はコロナウイルス感染症の影響で昨年度に引き続き、町民限定または、県内限定の貸出制限が続き、7月には第7波に入り各地で過去最多の感染者を記録し、令和5年3月まで状況は大きく変わることはありませんでした。コロナの状況下になり3年が過ぎましたが、施設利用状況は通常に貸出がされていた令和元年度と比較するとスポーツ施設では約69%、文化むらでは約63%と、過去2年間と比較して少しずつ改善はしましたが、振興事業も完全なかたちでの開催は叶わず、コロナ前の状況に戻るにはもう少し時間がかかる見込みです。

このような状況下ではありましたが、スポーツ振興においては、健康増進支援事業は中高年の方々を中心とした、コロナ禍による運動不足やストレスからの健康二次被害対策などとして「筋膜リリース&ヨガ」、「しなやかな身体づくり教室」、そして、新規事業としてハイキングを始めるきっかけとして、また身近にある金山の歴史も学んでもらう機会として「金山ハイキング」を実施しました。また、スポーツ普及事業として取り組んでおります「ボッチャ」は令和4年度は新たに、協力事業として公民館趣味講座や放課後子ども教室などを実施し、たくさんの町民の皆さまにボッチャの楽しさを知ってもらうことができました。

また、文化振興においては、令和3年度末に感染第6波の影響で開催できなくなった事業の延期開催をはじめ、ピアノマラソン、ダンスフェスタ、大泉町合唱祭といった参加型事業の有観客開催、「宝くじ文化公演・群馬交響楽団コンサート」や「古澤巖ヴァイオリンの夜」といった鑑賞型事業についても、客席数を減らす等の対策を講じながら当初予定していた公演数を実施する事ができ、徐々にではありますが、コロナ後を見据えた事業の取り組みが出来るようになってきました。

経営面においては、コロナ禍の影響で収入は依然厳しい状況が続いています。支出は新たにエネルギー問題が加わり、過去に例のないほどの厳しい収支状況となりました。引き続き、国や民間組織等の助成金の活用や状況に合わせたコストの削減を図りながら、様々な工夫をもってこの難局を乗り越えてまいります。

(2) 事業内容

ス ポ ー ツ

1 スポーツの普及及び推進【公益目的事業】

ア 健康増進支援事業

気軽に楽しめるスポーツを通じ、健康なからだと豊かな心を育む機会を提供する事業です。具体的には、幼児期からの体力向上、高齢者の健康寿命延伸支援、子供から高齢者まで幅広い方々のための、スポーツを通じた健康づくり・コミュニティづくりの機会の確保に取り組んでまいりました。

■ 骨盤リンパストレッチ教室① 【自主事業（指定管理事業）】

主に高齢者の方を対象に、ゆるやかなストレッチ体操により身体の柔軟性を向上させながらリンパの流れを改善し、肩こりや腰痛、冷え等を防ぐ身体機能改善を目的とし、事業継続による健康寿命の延長を目指した事業となります。

With コロナという生活様式の中、令和3年度に引き続き、お客様満足度の高い教室となっております。

〔期 日〕 4月7日（木）～6月16日（木）

〔参加費〕 3,000円

〔会 場〕 町民体育館・アリーナ

〔参加人数〕 49名



■ 筋膜リリース&ヨガ① 【自主事業（指定管理事業）】

気軽に参加できる教室を目指し、日頃、動かしづらい部位の筋肉をスムーズに可動させるため、テニスボールで筋膜を柔らかくし、滑りを良くしていきます。筋膜リリースを行うことにより、筋肉の柔軟性を引き出し、関節の可動域も拡大します。また、その中でヨガの動きも取り入れ、日常の身体活動に効果的な役割を果たす事業となります。

幅広い年齢層の方にご参加いただき、今後も気軽に参加できる教室を継続し、提供します。

〔期 日〕 6月1日（水）～6月29日（水）

〔参加費〕 2,000円

〔会 場〕 文化むら・展示ホール

〔参加人数〕 24名



■ もっと速く走れる！走り方教室～持久走大会に向けて～ 【自主事業（指定管理事業）】

SUBARU陸上競技部にご協力いただき、小学生を対象に走り方のコツを学ぶことや、運動の楽しさを体験する事業として継続的に開催しております。

令和4年度は、コロナが徐々にではありますが、落ち着きを見せ、無事に開催することができました。今回もマスクを着用しての実施ではありましたが、参加者は、選手達と楽しくコミュニケーションを取りながら、指導を受けていました。アンケート結果からも、「来年も来たい」、「走り方がたくさん覚えられて嬉しかった」などご好評の声をいただきました。

〔期 日〕 11月5日（土）

〔参加費〕 500円

〔会 場〕 スバル運動公園

〔参加人数〕 40名



【自主事業（指定管理事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加/募集人数等
1	4月 7日(木)～ 6月16日(木)	骨盤リンパストレッチ教室① (10回シリーズ)	3,000円	49名
2	5月～7月	交流大会 ※コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1,000円	開催中止
3	6月 1日(水)～ 6月29日(水)	筋膜リリース&ヨガ① (4回シリーズ)	2,000円	24名
4	6月30日(木)～ 9月 8日(木)	骨盤リンパストレッチ教室② (10回シリーズ)	3,000円	55名
5	9月28日(水)～ 10月19日(水)	筋膜リリース&ヨガ② (4回シリーズ)	2,000円	16名
6	9月22日(木)～ 12月 1日(木)	骨盤リンパストレッチ教室③ (10回シリーズ)	3,000円	53名
7	10月18日(火)～ 11月22日(火)	しなやかな身体づくり教室 (4回シリーズ)	無 料	15名
8	11月 5日(土)	もっと速く走れる！走り方教室 —持久走大会に向けて— 協力：SUBARU陸上競技部	500円	40名
9	12月15日(木)～ 3月23日(木)	骨盤リンパストレッチ教室④ (10回シリーズ)	3,000円	46名

【振興事業（補助金事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加/募集人数等
10	4月～3月	楽しくムーブメントトレーニング (月2回、年20回開催、自由参加)	300円	延べ166名
11	5月20日(金)～ 6月10日(金)	リラクゼーションヨガ① (4回シリーズ)	2,000円	7名
12	5月25日(水)	スポーツふれあい教室(アウトリーチ) グラウンドゴルフ ※大泉町健康づくり課より指導の依頼	無 料	28名
13	10月22日(土)	金山ハイキング&金山城探訪	500円	16名
14	10月 7日(金)～ 11月 4日(金)	リラクゼーションヨガ② (4回シリーズ)	2,000円	10名
15	11月19日(土)	ダンス教室	500円	11名

イ スポーツ普及事業

国のスポーツ振興基本計画で課題として挙げられている「スポーツ振興を通じた子どもの体力向上」や「生涯スポーツ社会におけるスポーツ環境整備の充実」を目指し計画をしてきました。新型コロナウイルスの影響を受け、中止となった事業もありました。ですが令和3年度から体験コーナー等で普及を目指しているポッチャを中心に、講師の依頼を頂き、競技の楽しさや、誰でも気軽にできるスポーツとして皆さんに広めることができました。

■ 大泉町バレーボール教室 【自主事業（指定管理事業）】

一流選手から直接指導を受けることにより、技術の向上とスポーツ（バレーボール）に対する基本的な姿勢を学習することを目的とした事業です。

今後も、日々の取り組み方や、スポーツの楽しさを考える時間を提供し、子供たちに大きな刺激を与えられるような事業を展開できるように努めます。

〔期 日〕 9月10日（土）

〔参加費〕 1,000円

〔会 場〕 町民体育館

〔参加人数〕 89名（6チーム）



■ 第20回大泉町少年野球教室 【自主事業（指定管理事業）】

キッズ夢プロジェクトをテーマに、一流選手から直接指導を受けることにより、技術の向上とスポーツ（野球）に対する基本的な姿勢を学習することを目的とした事業です。今後も地域企業との繋がりを大切にしながら、スポーツの楽しさを考える時間を提供し、子供たちに夢や刺激を与えられるような事業を継続して展開できるように努めます。

〔期 日〕 1月14日（土）

〔参加費〕 無料

〔会 場〕 ワカキヤ大泉町民野球場

〔参加人数〕 30名（2チーム）



■ 協力事業 【振興事業（補助金事業）】

当事業団職員が講師となり、指導をしました。

○趣味講座「ボッチャ体験」

〔主 催〕 大泉町公民館

〔期 日〕 7月27日（水）

〔参加費〕 無 料

〔会 場〕 大泉町公民館

〔参加人数〕 19名



○放課後子ども教室（ボッチャ）

〔主 催〕 大泉町生涯学習課

〔期 日〕 ①10月3日（月） ②10月17日（月）

〔会 場〕 ①東小体育館 ②北小体育館

〔参加人数〕 ①25名 ②33名

○放課後子ども教室(①ソフトバレー②③ボッチャ)

[主 催] 大泉町生涯学習課

[期 日] ①1月18日(水) ②2月8日(水) ③2月15日(水)

[会 場] ①町民体育館(南小児童) ②町民体育館(南小児童) ③西体育館(西小児童)

[参加人数] ①23名 ②23名 ③26名

○「毎月1日活動の日」ボッチャ体験

[主 催] 大泉町食生活改善推進協議会

[期 日] 3月8日(水)

[会 場] 町民体育館

[参加人数] 24名

【自主事業(指定管理事業)】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加/募集人数等
1	5月28日(土)	キッズスポーツ体験 サッカー教室①	無 料	36名
2	9月10日(土)	《キッズ夢プロジェクト》 大泉町バレーボール教室 協力：群馬銀行グリーンウイングス	1チーム 1,000円	6チーム (89名)
3	9月10日(土)	キッズスポーツ体験 サッカー教室② ※コロナウイルス感染拡大防止の為中止	無 料	開催中止
4	12月	救急救命講習会 ※コロナウイルス感染拡大防止の為中止	無 料	開催中止
5	12月 7日(水)～ 28日(水)	ジュニア硬式テニス教室	4,500円	11名
6	12月10日(土)	キッズスポーツ体験 空手道教室	無 料	16名
7	1月14日(土)	《キッズ夢プロジェクト》 第20回大泉町少年野球教室 協力：SUBARU硬式野球部	無 料	2チーム (30名)

【振興事業(補助金事業)】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加/募集人数等
8	4月 2日(土)	大泉町少年野球大会	無 料	2チーム
9	6月25日(土)	ボッチャ教室	500円	17名
10	7月27日(水)	趣味講座「ボッチャ体験」 大泉町公民館より指導の依頼	無 料	19名
11	9月 4日(日)	第26回大泉町民スポーツ・レクリエーション祭 共催：大泉町教育委員会・大泉町体育協会 ※コロナウイルス感染拡大防止の為中止	無 料	開催中止
12	10月29日(土)	ブラジリアン柔術体験	無 料	35名
13	12月	第46回大泉町マラソン大会 共催：大泉町・大泉町体育協会 ※コロナウイルス感染拡大防止の為中止	一般800円 中学生以下 300円	開催中止

14	10月/1月/2月	放課後子ども教室(ボッチャ・ソフトバレー) 大泉町生涯学習課より指導の依頼	無 料	延べ130名
----	-----------	--	-----	--------

ウ スポーツ観戦事業

文部科学省がスポーツ政策の基本的方向性を示す「スポーツ立国戦略」では、日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しむ一環として「するスポーツ」だけでなく「観るスポーツ」も同時に推進しております。当事業団では、トップレベルの競技大会やプロスポーツの観戦など、生の迫力を感じていただくために、競技が行われている会場に向向く事業と、町内の運動施設を活かした事業に分けて観るスポーツの提供として計画をしました。

【自主事業（指定管理事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加/募集人数等
1	—	観戦事業 ※コロナウイルス感染拡大防止の為中止	無 料	開催中止

【振興事業（補助金事業）】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加/募集人数等
2	11月	都市対抗野球観戦ツアー (大泉町関連企業野球部出場時)	無 料	出場なし

エ その他事業

当事業団が推進する「健康増進支援事業」、「スポーツ普及事業」、「スポーツ観戦事業」以外の事業として上毛新聞主催「群馬県市町村対抗ゴルフ選手権」の大泉町予選会を実施しました。

■ 第34回群馬県市町村対抗ゴルフ選手権 大泉町予選会

群馬県市町村対抗ゴルフ選手権大会の大泉町代表3名の選手候補の推薦と競技ゴルフの底辺拡大を図るため、実施しました。

〔期 日〕 8月5日（金）
〔参加費〕 無料
〔会 場〕 新玉村ゴルフ場（玉村町）
〔参加人数〕 3名



【事業団事業】

No	期 日	事 業 名	参加費	参加人数	本選結果
1	8月5日（金）	第34回群馬県市町村対抗ゴルフ選手権 大泉町予選会	無 料	3名	本選9月6日（火） Aクラスで参加だったが、本選に参加できなかった選手がいた為、順位なし。

オ 応援および視察

当事業団では、スポーツでの地域振興及び、新しくより良い知識や技術を吸収するため、地元企業の応援や各種イベントの視察を行いました。

No	期 日	用 件	場 所	人 数
1	5月31日(火) 6月2日(木) 3日(金) 4日(土) 5日(日)	第93回 都市対抗野球北関東大会応援 SUBARU硬式野球部	太田市運動公園 野球場	理事長他2名
2	5月29日(日)	NTTジャパンラグビーリーグワン2022 埼玉パナソニックワイルドナイツ 決勝戦応援	東京 国立競技場	職員3名
3	11月26日(土) 27日(日) 12月11日(日)	B. LEAGUE 2022-23シーズン 群馬クレインサンダーズ戦視察	太田市運動公園 市民体育館	職員5名

2 スポーツの情報等の収集及び提供

ア 隔月刊広報誌「フレッシュおおいずみ」の発行

【振興事業（補助金事業）】

大泉町全世帯に配布される広報誌である為、幅広い方にご覧いただけるように、各種大会結果や、利用者の声等を掲載し、楽しみながら分かりやすい紙面作りに努めました。

今年のレスリング世界選手権に初出場し、銀メダルを獲得した、大泉町出身の石井亜海選手からメッセージを頂き、地元選手の活躍を皆さんにお届けすることができました。

- 発行部数：町内全世帯及び関係機関、団体に配布
隔月刊（16,500部×年度内6回）



イ ホームページの運営

【指定管理事業】

大泉町トップアスリートの紹介や大泉町関連企業のスポーツチーム情報や施設貸出に関する情報発信を継続して努めました。今後につきましても、2023年ラグビーワールドカップ（フランス大会）や2024パリオリンピック・パラリンピックが開催されます。それに伴い、「大泉町から世界を目指すアスリートたち」など、今後のご活躍に期待し、フレッシュおおいずみ同様、ツイッターなどを活用しながら、スポーツの盛り上がりや利用促進に繋がるよう努めます。



3 スポーツ活動の支援【公益目的事業】

ア 振興発展のための後援事業

【振興事業（補助金事業）】

申請28件

第46回大泉町ソフトボール大会 メダル25個贈呈 他各種大会の後援申請、贈呈メダル

イ 大泉町・地域スポーツ大会等協力

NO	期 日	内 容	状 況
1	7月 3日（日）	河川清掃	開催準備、実施協力
2	9月24日（土）	花火大会	開催準備、実施協力
	その他	体育協会主催事業	施設整備、備品貸出等、実施協力

4 スポーツ団体の助成及び育成【公益目的事業】

【振興事業（補助金事業）】

ア トップアスリート支援指定

日本レスリング協会 石井亜海（大泉北中出身 育英大学2年）

主な実績

2021年JOCジュニアオリンピックカップ 65kg級 優勝

2022年全日本選抜レスリング選手権大会 女子68kg級 優勝

2022年レスリング世界選手権大会 女子68kg級 準優勝

（9/10～18 セルビア・ベオグラード）



イ スポーツ団体育成・強化指定

区 分	団 体 名		構 成 員
強化指定団体	一般	大泉剛柔会（空手道）	67名

ウ 大会等出場援助

申請79件 令和4年度関東高等学校バドミントン大会（西邑楽高校）他

5 スポーツ活動拠点の運営【公益目的事業】

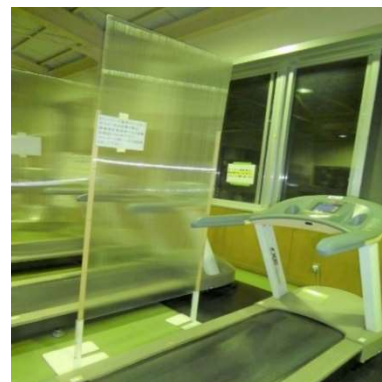
【指定管理事業】

ア 施設の貸出停止状況

全施設	4月 1日	から	6月 10日	町外在住者の貸出不可
	6月 11日	から	8月 21日	県外在住者の貸出不可
	8月 22日	から	9月 2日	県外在住者且つ18歳以下の貸出不可
	9月 3日	から	10月 14日	県外在住者の貸出不可
	11月 12日	から	3月 5日	県外在住者の貸出不可

イ 施設の利便性の向上

- 利用者が気軽に健康管理を行えるよう、体組成計を更新
- トレーニング器具モニターフィルムを作成
(アルコール消毒液からモニターを保護するため)
- ランニングマシンの仕切りを作成
(半透明化で圧迫感を解消し、危険性を軽減するため軽量化も行った)



ウ SDGsの取り組み

「生理の貧困」に対応するために生理用品を設置しました。



エ 施設別利用状況及び使用料収入状況

○4月～3月期 有料公園施設

施設名		使用件数	使用人数	使用料 (円)	使用件数 前年比率
町民体育館	アリーナ	2,761	40,983	1,801,635	122%
	サブアリーナ	1,823	16,045	669,015	120%
	トレーニング室	10,969	10,969	1,194,770	162%
	その他	3,456	6,333	68,020	169%
町民野球場		280	6,518	761,910	187%
いずみサッカー場		72	6,075	180,170	195%
南公園	野球場	154	3,752	65,470	143%
	テニスコート	2,322	13,315	1,185,410	132%
御正作公園		639	39,831	35,270	134%
いずみ総合公園ゲートボール場		181	2,322	160	121%
スバル運動公園	野球場	375	13,780	265,150	135%
	サッカー場	116	7,655	124,540	145%
	テニスコート	540	1,495	294,340	142%
合計		23,688	169,073	6,645,860	148%
還付		(23)	—	(48,890)	
減免		(4,384)	—	(3,595,220)	

○4月～3月期 社会体育施設

施設名		使用件数	使用人数	使用料 (円)		使用件数 前年比率
				事業団収入	大泉町収入	
西体育館		533	43,910	—	16,960	121%
とね 運動場	ソフトボール場	0	0	0	—	0%
	サッカー場	140	6,816	113,460	—	144%
	グラウンドゴルフ場	178	1,176	0	—	134%
合計		851	51,902	113,460	16,960	127%
減免		256	—	(38,940)	(38,935)	

オ 学校施設開放管理業務委託事業

施設名	使用件数	使用人数	使用料 (円)
中学校 (交流センター含む)	2,803	281,303	563,930
小学校	2,648	52,110	527,210
合計	5,451	333,413	1,091,140

※学校施設及び西体育館の使用料は大泉町収納

ア 鑑賞事業

本物の芸術文化に触れる「感動」の場として、各世代に向けた、個性的で質の高い事業の提供を目指し取り組んでいます。新型コロナウイルスにより先の見通しが立たない状況下ではありますが、来場者に安心して参加いただけるよう感染対策を講じながら、事業を実施して参りました。

「宝くじ文化公演・群馬交響楽団コンサート」では、宝くじの助成により極めて低廉な料金でフルオーケストラの鑑賞機会を地域住民に提供することができました。

また、コロナの第6波により令和3年度中に実施できなかった「古澤巖ヴァイオリンの夜」や「Cielファミリーコンサート」等の事業を、中止することなく延期開催という形で、年度をまたいだ4～5月に実施しました。特に「古澤巖 ヴァイオリンの夜」は、芸術文化振興基金の助成事業となっており、助成も含める形で延期開催できた点は、外部資金の導入促進を目指す年度目標にも叶う有益な結果となりました。

■ 堀 優衣 アコースティック コンサート 2022 【自主事業（指定管理事業）】

令和3年10月に開催した「堀優衣アコースティックコンサート」（客席50%）が好評だったため、令和4年度はより多くの方に楽しんでいただけるよう客席を100%使用し再度公演を企画しました。

今回は、フジテレビの人気番組である「全国ハモネプリーグ」（アカペラの全国大会）に登場した、堀優衣が所属する慶応大学のアカペラユニット「ギンモクセイ」をスペシャルゲストに迎え、様々な堀優衣の魅力をお楽しみいただきました。

前回に続き県内外から来場した多くのファンに、「歌声に感動した」「テレビで知った人たちを生で見ることが出来て、本当に良かった」といったご好評をいただきました。

〔日時〕 7月2日（土） 午後3時開演

〔会場〕 文化むら・大ホール

〔料金〕 全席指定 3,000円

〔観覧者数〕 463名



■ 宝くじ文化公演 群馬交響楽団コンサート

「オーケストラで聴く懐かしの映画音楽」 【自主事業（指定管理事業）】

映画音楽の指揮に定評のある竹本泰蔵氏を迎え、群馬県が全国に誇る文化資源・群馬交響楽団によるコンサートを開催。ナビゲーター吉田孝氏の軽妙なトークと共に、往年の名作映画のテーマ曲をたっぷりとお楽しみいただきました。特にアンコール曲の「ひまわり」は、現在戦禍に苦しむウクライナが舞台ということもあり、聴衆の大きな感動を誘いました。

本事業では、宝くじの助成により県民に低廉な料金で上質な音楽を提供する事ができました。令和2年度にコロナ禍により中止となった公演の仕切り直し開催で期待も大きく、チケットは発売から約2週間で完売しました。

「素晴らしい演奏に感動した」「聴き覚えのある曲ばかりで楽しめた」等と、再演やシリーズ化を望む声もいただきました。

〔日時〕 8月7日(日) 午後3時開演

〔会場〕 文化むら・大ホール

〔料金〕 全席指定 S席2,000円/A席1,000円

〔観覧者数〕 353名



■ 文化むら 朝のコンサート 【振興事業（補助金事業）】

第1回 「身体に染み渡るピアノの響き」

第2回 「目の覚めるフルートとチェンバロの響き」

第3回 「身体整う音楽の朝」

朝の時間帯に心地良い音楽で心と身体を目覚めさせ、爽やかな一日を過ごすためのエクササイズとしてのコンサートを実施しました。初の試みとして朝9時半開演とし、公演時間も約60分（休憩無し）とし、一日の活動に支障が出ない時間設定としました。

程よい距離感でピアノの音色を楽しむことができ、来場者からは「夜でなくこのくらいの時間がちょうどいい」「ステージが客席と同じ高さで身近に感じました」といったご感想をいただきました。

〔日時〕 ①10月1日(土)

②11月3日(木・祝)

③1月14日(土)

各回 午前9時30分開演

〔会場〕 文化むら ①②小ホール ③展示ホール

〔料金〕 全席自由 各回1,500円

〔観覧者数〕 ①70名 ②97名 ③59名



■ **古澤巖 ヴァイオリンの夜 in文化むら** 【振興事業（補助金事業）】
第31期シリーズ Vol. 1 オータムパーティー「ダンシング with ヴァイオリン」
Vol. 2 ウィンターパーティー「武澤秀平の宮廷バロックナイト」

平成3年から毎回多彩なゲストを迎えて継続中の、ヴァイオリニスト・古澤巖プロデュースによる人気コンサートシリーズを、10月と2月の2回開催。

Vol.1「ダンシング with ヴァイオリン」では、洗足学園音楽大学ダンスコースの学生をゲストに迎え、これまでにないテイストのステージを披露しました。また音楽環境創造コースの学生も、音響・照明等進行に携わりました。

Vol.2「武澤秀平の宮廷バロックナイト」では、武澤秀平（ヴァイオラ・ダ・ガンバ）と瀧井レオナルド（テオルボ）と共に、バロック音楽の繊細な響きと世界観を堪能いただきました。また、Vol.2では、コロナ禍にて見送っていた小ホールでのミニ・コンサートを久しぶりに再開し、こちらも好評でした。



〔日時〕 [Vol.1] 10月8日(土) [Vol.2] 2月11日(土)
 各回 午後6時開演
 〔会場〕 文化むら・大ホール
 〔料金〕 全席指定
 シリーズ券 11,000 円/ビジター券 5,500 円
 法人会員券 13,000 円
 〔観覧者数〕 [Vol.1] 347名 [Vol.2] 408名

■ **県民音楽のひろば 第46回県民芸術祭参加事業**
群響プレミアムアフタヌーン
シンフォニック・サウンド ～東儀秀樹の世界～ 【自主事業（指定管理事業）】

群馬県との共催で、出演経費の約半額が県の負担となる「県民音楽のひろば」として、人気雅楽師・東儀秀樹と群馬交響楽団による和と洋のコラボレーションステージを実施しました。

公演中は客席と一体となった盛り上がりを見せ、「指揮者の背中が音楽を物語っているように見え、引き込まれました。」や、オーケストラに和太鼓が入った日本の作品も新鮮で「オーケストラで和の音に新しさを感じてお祭りのようでワクワクしました。」等と、ソリスト・指揮者・オーケストラ、それぞれの魅力が存分に発揮され、好評のうちに終了しました。



〔日時〕 2月26日(日) 午後3時開演
 〔会場〕 文化むら・大ホール
 〔料金〕 全席指定 S席 4,000 円/A席 3,000 円
 〔観覧者数〕 510名

【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
	令和3年度事業延期 4月29日（金）	はやしべさとし 三十歳の旅立ち～叙情歌を道づれに～ 共催：桐生音協	全席指定 6,000円	観覧者 443名
	令和3年度事業延期 5月1日（日）	Ciel（シエル）ニューイヤー ファミリーコンサート2022 共催：大泉町地域活動連絡協議会	全席指定 一般 1,200円 3歳～中学生 800円	観覧者 246名 （客席50%使用）
	令和3年度事業延期 5月4日（水）	〔芸術文化振興基金助成事業〕 古澤巖ヴァイオリンの夜 in 文化むら 第30期シリーズ シンフォニック・ナイト	全席指定 S席 5,500円 A席 4,500円 法人会員 6,500円	観覧者 601名
1	7月2日（土）	堀優衣 アコースティックコンサート2022	全席指定 3,000円	観覧者 463名
2	8月7日（日）	〔宝くじ文化公演〕 群馬交響楽団コンサート 「オーケストラで聴く懐かしの映画音楽」	群馬県民のみ対象 S席 2,000円 A席 1,000円	観覧者 353名 （客席50%使用）
3	11月29日（火）	文化むら大衆演劇 新星★劇団	全席指定 1,500円	観覧者 326名 （客席50%使用）
4	1月22日（日）	Ciel（シエル）ニューイヤー ファミリーコンサート2023 共催：大泉町母親クラブ	全席指定 一般 1,200円 3歳～中学生 800円	観覧者 257名 （客席50%使用）
5	2月26日（日）	県民音楽のひろば 群響プレミアムアフタヌーン シンフォニック・サウンド ～東儀秀樹の世界～	S席 4,000円 A席 3,000円	観覧者 510名

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
6	10月1日（土）	文化むら 朝のコンサート 第1回 「身体に染み渡るピアノの響き」	全席自由 各回 1,500円	観覧者 70名 （小ホール）
7	10月8日（土）	古澤巖ヴァイオリンの夜 in 文化むら 第31期シリーズ Vol.1 ダンシング with ヴァイオリン	全席指定 シリーズ券 11,000円 ビジター券 5,500円 法人会員 13,000円	観覧者 Vol.1 347名
8	10月28日（金）	アルトサクソで聴くジャズの夕べ	全席自由 2,500円	観覧者 92名 （小ホール）
9	11月3日（木）	文化むら 朝のコンサート 第2回 「目の覚めるフルートと チェンバロの響き」	全席自由 各回 1,500円	観覧者 97名 （小ホール）
10	1月14日（土）	文化むら 朝のコンサート 第3回 「身体整う音楽の朝」	全席自由 各回 1,500円	観覧者 59名 （小ホール）
11	2月11日（土）	古澤巖ヴァイオリンの夜 in 文化むら 第31期シリーズ Vol.2 武澤秀平の宮廷バロックナイト	全席指定 シリーズ券 11,000円 ビジター券 5,500円 法人会員 13,000円	観覧者 Vol.2 408名

イ 参加事業

利用者も含めた多くの町民が参加できる「ふれあい」の場として企画し、同時に交流を深め、相互の文化活動が励起し合うような相乗効果による活性化を目指しています。地域住民が計画的に参加できるよう、継続的に取り組む事業を中心に事業計画を編成しています。感染拡大が繰り返される状況下においても、地域住民による文化活動の灯を絶やさぬよう、各種感染防止対策を取りながら「ダンスフェスタ」や「ピアノマラソン」等各種事業に積極的に取り組みました。

■ 文化むらダンスフェスタ 2022 【自主事業（指定管理事業）】

キッズ・一般のダンスチームを対象に、毎年取り組んでいる合同の発表会です。ジャンルや年齢層も幅広く、バリエーションの豊かさに定評があります。

令和4年度は、感染対策をとりながら有観客開催としました。指導者からも感謝の言葉を多くいただき、特に年々成長する子どもたちの“今しか見られない姿”を披露する機会が大きく意義のあることであると、コロナ禍を通して再認識させられました。様々な制限に協力いただきながら、参加者・観覧者ともに「久しぶりの有観客イベントに喜んだ」「やっぱり生で見る事が一番」等と感嘆新たに楽しんだステージイベントとなりました。

〔日時〕 9月11日(日)

キッズの部：午前10時開始/一般の部：午後2時開始

〔会場〕 文化むら・大ホール

〔参加料〕 1チーム8,000円/観覧無料

〔出場者数〕 40チーム(407名) 〔観覧者数〕 547名



■ 第14回 文化むらピアノマラソン 【振興事業（補助金事業）】

文化むらが誇る名器スタインウェイ/ベーゼンドルファー/チェンバロを大ホールで演奏し、優れた響きを実感してもらうことで、施設に対する理解や親しみを深めてもらい、芸術活動への積極的な参加を促します。

感染対策と来場者の満足感とのバランスを考慮し、令和4年度は有観客1日開催、1エントリーあたりの演奏時間10分として、40組を募集しました。

有観客の形をとりながらも、消毒液設置、全員の緊急連絡先の確認、出演者順路を一方通行にし観覧客と分けるなど感染症対策を講じ開催したことで好評価をいただき、「安心して参加できた」「また参加したい」と次回への意欲をみせる出場者も多くいました。

〔日時〕 5月29日(日) 午前9時30分開始

〔会場〕 文化むら・大ホール

〔参加料〕 1組1,000円/観覧無料

〔出場者数〕 62組(74名)

〔観覧者数〕 123名



【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
	令和3年度事業延期 4月26日（火）	うたごえ喫茶 新宿ともしび 出前コンサート	参加無料（要整理券） 町内50名限定	参加者 46名 （展示ホール）
1	9月11日（日）	文化むらダンスフェスタ 2022	参加料 1団体8,000円 観覧無料（関係者整理券）	出場者 40団体（407名） 観覧者 547名
2	11月 9日（水）	うたごえ喫茶 新宿ともしび 出前コンサート	全席自由 1,500円	参加者 52名 （展示ホール）

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
3	5月29日（日）	第14回 文化むらピアノマラソン	参加料 1組1,000円 観覧無料	出演者 62組（74名） 観覧者 123名
4	11月23日（水）	第26回 大泉町合唱祭	参加・観覧無料 （関係者整理券）	出演者 7団体（202名） 観覧者 251名

ウ 創造育成事業

教室事業や「独創性の高いオリジナル事業」の制作に、文化団体や演奏家、利用団体などと協働で取り組む「創造」の場を提供することにより、地域文化の発展と文化振興を担う人材の育成に取り組んでいます。

【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
1	4月～3月	大人のための初心者ヴァイオリン 合奏教室 （全44回）	参加費 3,800円/月	参加者 25名
2	5月 7日（土） 8日（日）	第14回 群馬県東部地区 ソロコンテスト 共催：群馬県東部地区吹奏楽連盟	全席自由 1,000円	出場者 113名
3	9月 4日（日）	世界中のホーム・ソング 共催：meeting point doux+	全席自由 前売1,500円 当日2,000円	観覧者 165名 （客席50%使用）
4	—	クリスマス・ウインド・ フェスティバル 2022	—	中止
5	3月19日（日）	邑楽館林吹奏楽連盟 第35回 新人演奏会 共催：邑楽館林吹奏楽連盟	参加無料 （関係者整理券）	参加団体 17組 観覧者 375名

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
6	2月 5日（日）	楽器セミナー 共催：（公財）群馬交響楽団	参加無料	町内3中学校 吹奏楽部員 40名

エ アウトリーチ・その他事業

施設内の活動にとどまらず、各種施設に足を運ぶことが困難な方々や機会がなかなか持てない方々のところへ出向き、質の高い芸術文化鑑賞の機会の提供に取り組んでいます。

その他、来場者に安心して施設を使用していただけるよう、非常時に備えた「避難訓練コンサート」を3年ぶりに開催することができました。

■ 第7回文化むら避難訓練コンサート 【自主事業（指定管理事業）】

大ホールでイベント開催中に災害や事故が発生した事を想定して、ホールの来場者や出演者など多数の避難対象者を効率的に避難させるためのノウハウ蓄積を目指し、平成26年度から継続的に開催しています。公演内容は、西邑楽高等学校吹奏楽部と演劇部の協力によるステージになりました。

〔日時〕 9月18日(日) 午後3時開演

〔会場〕 文化むら・大ホール

〔参加料〕 無料(要整理券)

〔観覧者数〕 50名



■ 訪問コンサート「Ciel（シエル）スペシャルコンサート」 【振興事業（補助金事業）】

本事業は、町内の児童館にプロの演奏家を派遣し、児童に対し迫力ある生演奏の鑑賞機会を提供することで、コンサートの楽しさを体感していただく目的で開催しています。

例年は、児童館を利用する多くの児童や周辺住民の皆さんを広く対象としていますが、昨年引き続き今回もコロナ禍での開催となるため、北児童館の学童に対象を絞りました。会場は広くスペースをとるため北小学校体育館を使用し、冬休み中の開催となりました。

子どもたちは、迫力ある生演奏や、パントマイム、ボイスパーカッションなどを間近で体感し、ジブリやディズニーのメドレー、「ドラえもん」など馴染みのある曲から、今年大ブレイクの『新時代』まで幅広い選曲で盛り上がりました。終始、子どもたちの興味を惹きつける充実した内容で、楽しいひとときを提供することができました。



〔日時〕 12月26日(月) 午後1時30分開演

〔会場〕 北小学校 体育館

〔料金〕 無料

〔参加者数〕 69名

【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
1	9月18日（日）	第7回文化むら避難訓練コンサート 協力：西邑楽高等学校吹奏楽部・演劇部	参加無料(要整理券)	観覧者 50名

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等	入場者数等
2	12月26日（月）	訪問コンサート Ciel(シエル)スペシャルコンサート	鑑賞無料	大泉町立北児童館 学童 69名

8 文化の情報等の収集及び提供 【公益目的事業】

ア 隔月刊広報誌「フレッシュおおいずみ」の発行

【振興事業（補助金事業）】

当事業団主催・共催事業のみならず、町内のスポーツ・文化に係る各種情報を幅広く掲載しています。各種事業の告知だけではなく、終了した公演に対する来場者の声等も掲載し、多角的に事業の効果を高める手段として活用しています。

QRコードを活用し、各種講座の申し込みや読者向けのチケットプレゼントの応募等においても、ホームページやメールマガジンとの連携を図るなど、電子情報の時代も包括した新しい活用にも取り組んでいます。

また、町広報に先駆け設定した広告スペースにより収入の確保も図っています。

コロナ禍に於いては施設の利用案内や公演中止・変更の告知等を掲載しています。



- 発行部数：町内全世帯及び関係機関、団体に配布
隔月刊（16,500部×年度内6回）

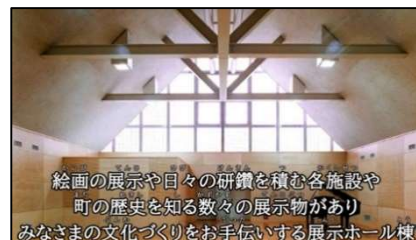
イ ホームページの運営

【指定管理事業】

メンテナンス付のサーバーレンタル契約を導入し、不具合の修正、レイアウトの変更や案内図の更新等の作業を随時業者が対応できる体制で運用しています。催物情報、施設使用情報について、利用し易い構成を常に検証し、ホームページとしての基本性能の充実を目指すほか、SNSやメールマガジンとの連動によるスピーディーできめ細かな情報発信、イベントへの応募や各種サービスの申込みにおける専用フォームの活用、QRコードにより「フレッシュおおいずみ」と相互の特徴を補完する活用等、新しい取り組みを積極的に取り入れ利便性を高めています。

コロナ禍に於いては即応性を活かして、各種事業の中止・変更についての告知や、施設の貸出しに関する告知等を、Twitterやメールマガジンを併用しながら行いました。また、「文化むら紹介動画」等のオリジナル動画の配信にあたっては、YouTubeに専用チャンネルを設けることで、著作物の使用料の問題をクリアしつつ、ホームページを配信のプラットフォームとして活用することで、こちらも効果的な告知を行う事ができました。

自主事業の来場者アンケートは、紙面配付と並行してオンラインフォーム受付も開始しました。終演後の会場の密集や対面受け取りを避け、ゆとりをもって回答いただけるようにし、利便性の向上による回収率増を図りました。



9 文化活動の支援【公益目的事業】

【振興事業（補助金事業）】

ア 振興発展のための後援事業

申請7件

大泉町立北中学校第46回合唱コンクール メダル33個贈呈 他

イ 大泉町・地域文化事業等の協力

NO	期 日	内 容	主催者
1	5月14日～15日	公利連サークルフェスティバル	公利連
2	5月20日	ふれあいの集い	社協
3	6月18日～19日	芸能展示発表会	文化協会
4	6月28日	生き生き元気塾	町教委
5	7月3日	多文化講演会	多文化協働課
6	7月12日	生き生き元気塾	町教委
7	9月6日	生き生き元気塾	町教委
8	9月30日	高齢者虐待防止講演会	高齢介護課
9	10月15日～16日	公利連ミニ展示&ミニコンサート	町公民館
10	11月15日	生き生き元気塾	町教委

11	11月30日	小中学校移動音楽教室	町教委
12	12月11日	東京外語大学ポルトガル語劇	多文化協働課
13	12月13日	生き生き元気塾	町教委
14	1月8日	20歳を祝う会	大泉町
15	1月26日～27日	外国人集住都市会議	多文化協働課
16	2月4日	伝統芸能まつり	町教委
17	2月12日	大泉町男女共同参画講演会	多文化協働課
18	2月14日	認知症サポーター養成講座	社協
19	2月18日～19日	公利連サークルフェスティバル	公利連
20	3月24日	福祉と企業のSDGs 社会貢献セミナー	社協

10 文化団体の助成及び育成 【公益目的事業】

【振興事業（補助金事業）】

ア コンクール等参加に対する助成

申請2件 第26回群馬県ソロコンテスト（大泉町立北中学校3年生）他

イ 文化団体育成・強化指定

申請 なし

ウ 文化事業支援

申請 なし

11 文化活動拠点の運営 【公益目的事業／収益事業】

【指定管理事業】

ア 施設の貸出停止状況

全館 4月1日から6月10日 町外在住者の貸出不可
6月11日から8月21日 県外在住者の貸出不可
8月22日から9月2日 県外在住者且つ18歳以下の貸出不可
9月3日から10月14日 県外在住者の貸出不可
11月12日から3月5日 県外在住者の貸出不可

イ 新型コロナウイルスワクチン集団接種 《令和3年度から継続して実施中》

接種開催日数 85日 [4月(12日) 5月(6日) 6月(3日) 7月(11日)
8月(9日) 9月(7日) 10月(2日) 11月(10日)
12月(5日) 1月(7日) 2月(10日) 3月(3日)]

※ () は月内の接種開催日数

接種人数 約4万人(令和4年度)

ウ 来館者への感染防止対策

令和2年から約3年間続いたコロナの影響も徐々に減少傾向となり、令和5年3月からはマスク着用の考え方の見直し等が示されました。これに伴い、入口や出口の差別化や、一方通行などの制限を緩和し、手指消毒器と検温器の設置のみとなりました。



エ 環境保護・保全の取り組み

省エネ活動の一環として、展示ホール棟正面玄関前に毎年恒例となっている「グリーンカーテン」の設置やクールビズ/ウォームビズに取り組みました。



オ 利用促進の取り組み

コロナ禍の影響も徐々に収まっていく中、近隣施設の利用緩和の状況を確認し、利用者により良く使用していただくための情報収集を行いました。



カ 施設の利便性向上の取り組み

○展示ホール用ワイヤレスマイク新規購入



○貸出用プロジェクターの新規購入



○小ホール控室の壁面塗装修繕



塗装前



塗装後



塗装前



塗装後

○施設内の道路の段差補修



キ SDGsの取り組み

「生理の貧困」に対応するために生理用品を設置しました。



ク 施設別利用状況

○4月～3月期

区分	施設名	利用可能日数	利用日数	利用人数	稼働率	前年度稼働率	
大ホール棟	大ホール	301	233 (32)	68,213	77%	81%	
	小ホール	301	204 (32)	54,191	68%	81%	
	展示コーナー	306	111 (32)	42,821	36%	50%	
	研修室	305	156 (32)	11,405	51%	72%	
	和室	305	28 (32)	275	9%	52%	
展示ホール棟	展示ホール	306	191	17,428	62%	43%	
	展示コーナー	306	32	3,530	10%	4%	
	研修室	1	306	141	4,403	46%	42%
		2	306	162	4,818	53%	53%
		3	306	199	3,346	65%	65%
		4	306	169	1,236	55%	51%
	練習室	1	306	282	2,201	92%	82%
		2	306	279	4,460	91%	88%
		3	306	279	6,233	91%	93%
	和室	306	106	724	35%	27%	
資料館	母屋	306	10	31	3%	5%	
	茶室	306	8	10	3%	2%	
合計				225,325			

※ () 内、コロナワクチン接種会場として休館日を開放した日数

ケ 施設利用状況及び使用料収入状況

施設名	利用件数	利用人数 (目標人数)	使用料 (円)
大泉町文化むら	3,679 件	225,325 人 (228,777 人)	7,170,860 円
うちワクチン接種分	340 件	123,410 人	2,645,500 円

法人運営

【補助金事業】

ア 理事会・評議員会

公益法人として社会からの信頼に応えるため、理事会、評議員会などの各機関の役割や責任を果たし、ガバナンスの確保や体制づくり、法人運営や事業の透明性、コンプライアンスに対して積極的に取り組み、新公益制度改革の目的とされている「自己責任」と「自主・自律性」に基づいた運営を行いました。

NO	会議名	期日	内容
1	監査会	5月6日(金)	○令和3年度監査(会計監査・事業監査) 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長 常務理事 監事2名
2	第52回 定時理事会	5月11日(水)	○理事長・常務理事の職務執行状況について 【報告】 ○常務理事の利益相反取引について(令和3年度報告) 【報告】 ○理事の利益相反取引について(令和3年度報告) 【報告】 ○常務理事の利益相反取引について(令和4年度承認) 【承認】 ○理事の利益相反取引について(令和4年度承認) 【承認】 ○電子取引データに関する事務処理規程について 【承認】 ○令和3年度事業報告について 【承認】 ○令和3年度会計決算について 【承認】 ○常勤理事長の報酬額について 【可決】 ○定時評議員会の招集について 【可決】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長、常務理事 理事5名 監事2名
3	第45回 定時評議員会	5月26日(木)	○令和3年度事業報告について 【報告】 ○令和3年度会計決算について 【承認】 ○常勤理事長の報酬額について 【承認】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長、常務理事 評議員5名 監事1名
4	第53回 理事会	11月16日(水)	○理事長及び常務理事の職務執行状況について 【報告】 ○令和4年度事業執行状況について 【報告】 ○個人情報保護規程の改正について 【承認】
5	第54回 理事会	2月8日(水)	○令和4年度会計補正予算について 【承認】 ○令和5年度事業計画について 【承認】 ○令和5年度会計予算について 【承認】 ○評議員会の招集について 【可決】 会場 文化むら 研修室 出席者 理事長 常務理事、理事4名 監事2名
6	第46回 評議員会	2月16日(木)	○令和4年度会計補正予算について 【承認】 ○令和5年度事業計画について 【承認】 ○令和5年度会計予算について 【承認】 出席者 理事長 常務理事、評議員4名

イ 人材育成

経営基盤づくりの上で人材育成は最も大切な要素であります。大泉町のスポーツ、芸術・文化振興を担う専門組織として、町民の皆さまにご満足して、安心して施設をご利用頂くため、また、職員一人ひとりが責任を持って業務に携えるように人づくりに取り組みました。

NO	研修名	実施日	内容など
1	接客研修	1月	町民体育館・文化むら施設ごとに実施
2	人権研修	11月8日(火)	内容：町ぐるみ人権教育推進大会 講師：成田真由美氏 パラリンピック競泳選手 (4大会出場15個金メダル獲得) 演題：「自分の可能性を求めて」 会場：文化むら大ホール 参加人数：5名
3	ユニバーサルサービス研修	2月	サービス介助士資格取得の職員を講師に各施設ごとにて、おさらいOJTを実施
4	CSR教育研修	8月/11月/3月	8月5日：事業団のCSRマネジメント紙面研修 11月30日：管理施設周辺などの落ち葉ゴミ拾い等 3月31日：スバル運動公園周辺などのゴミ拾い等
5	自主事業研修プログラム研修	11月11日(金)	内容：群馬県公立文化施設協議会自主事業研修会 議題① 緞帳のメンテナンスについて 議題② 電話でのチケット購入対応について 議題③ 自主事業の宣伝方法について 会場：高崎芸術劇場 参加人数：2名
6	舞台技術研修会	1月25日(水) 2月2日(木)	1月25日 内容：群馬県公立文化施設協議会技術研修会 会場：前橋市民文化会館 演題：「舞台照明におけるLED化への推移について」 参加人数：1名 2月2日 内容：地域別劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会 会場：埼玉会館 講義：「LED機材の普及による、ハイブリット電源システムについて」、「LED化に対応するための照明ネットワーク」 パネルディスカッション：「最新LED客電のデモンストラーション及び、LED機材に関する各社の取り組み」 参加人数：1名
7	責任者研修 マネジメント研修	4月/7月/10月/1月	題材「シニア社員のモチベーションを高める3つのポイント」、「心理的安全性とは？ぬるま湯組織が若手社員の成長を阻む」など

11/30 : CSR 教育研修 準職員・職員による文化むら周辺のゴミ拾いの様子



3/31 : CSR 教育研修 スバル運動場周辺のゴミ拾いの様子



2月：ユニバーサルサービス研修 ※個別研修 職員によるおさらいOJTとして実施



町民体育館



文化むら



ウ 環境整備

果実を大きくするためには、ぐらつかない強く栄養豊富な木が必要です。そのためには土の中に太くしっかりした根を張り巡らせなければなりません。同様に地域に根差す当事業団がしっかりと根を張らすために、きめ細かな環境を整える必要があります。お客様に満足していただくという、果実を大きく成熟させるために物的環境整備、人的環境整備、情報環境整備の取り組みを行いました。

NO	項目	実施日	内容など
1	ミッション経営の実施	通年	毎日の朝礼にて「基本理念」、「経営理念」や「行動指針」を全員で読上げるなど、共有することで職員一人ひとりの肚に「使命感」を落とし込み、理念に基づいた経営を目指す。
2	働き方改革	3月24日(金)	片づけチェック実施(効率的事務の推進) ファイルを迷子にしないためのルール作り PCデスクトップ、共通階層のデータの状況チェック
3	個別面接	6月/11月	人事評価システムを通じ、上司と部下のコミュニケーションを図り、士気高揚、活力を生み出し、風通しのよい職場づくりを目的に行う。
4	安全研修	6月/9月/ 11月/2月	町民体育館・文化むら施設ごとに実施し有事に備える。 ○町民体育館・町民野球場 8月26日 避難誘導、AED取扱、初期消火訓練 消防設備確認 9月5日 参集訓練 2月21日 通報・避難誘導、AED取扱、初期消火訓練 ○文化むら 6月21日 避難誘導、AED取扱、初期消火訓練 9月6日 参集訓練 11月4日 資料館消火・避難誘導、AED取扱訓練

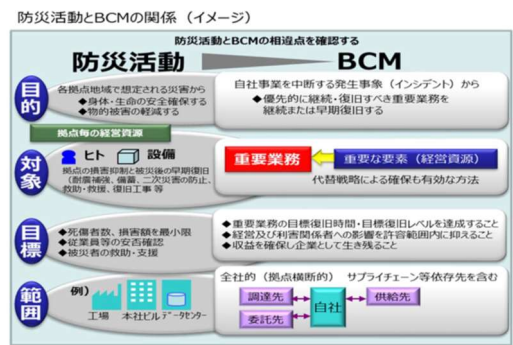
5	BCM（事業継続マネジメント）研修	10月7日（金）	<p>BCP(事業継続計画)を生きた計画にするために、BCM(事業継続マネジメント)を日常的に運用し、見直していくことが必要となります。事業を自然災害など緊急事態から復旧させるための研修を継続的に行う。</p> <p>10月7日 全職員対象 BCP、BCM、防災との違いなど基礎的紙面研修</p>
6	個人情報保護 情報セキュリティ研修	10月26日（水） 3月1日（水）	<p>情報システムやインターネットは組織運営に欠かせないものになっている。サイバー攻撃や情報漏えいが起こってしまった場合、組織の信頼が一気に落ち、存続に関わる事態に陥る可能性も十分にあるため、情報セキュリティ対策の重要性を学ぶ。</p> <p>10月26日 紙面研修 個人情報流出の5つの事例の原因と対策」ほか 3月1日 紙面研修 企業における個人情報流出のリスクほか</p>

6/21：文化むら消防訓練 消火活動・資料館放水銃訓練の様子



8/26：町民体育館避難誘導・消火設備確認の様子

10/7：BCM研修 紙面研修イメージ画像



2/21：町民体育館避難誘導・初期消火訓練の様子



エ 財 務

公益法人として求められる経理的基礎の充実に向けて、基礎能力の底上げに取り組みました。事業計画、予算の進捗管理、決算の経営分析による経営の安定化を図りました。令和4年度は、オンラインにて債券基礎研修、消費税インボイス制度開始に関する研修を対面での研修を受講することができました。また、事業団基本財産として保有していた債券が償還となったため、新たな債券を購入しました。

NO	項 目	期日・会場	内容など
1	債券基礎研修	5月24日(火) 25日(水) オンライン研修	債券の基礎研修などに参加によって、当事業団が保有する基本財産の運用について、債券や預金について理解できるように学び法人運営に活かす。 主催：野村証券 参加人数：7名 内容：債券運用の基礎
2	消費税インボイス制度開始に向けて	9月22日(木) 渋谷区 全理連ビル	令和5年10月から開始されるインボイス制度に向けて、事業者には課せられる請求書等の記載要件の追加やシステムの見直しを学ぶ。 主催：満喜株 参加人数：1名 内容：インボイス制度による経営、経理業務への影響、納付税額の計算方法
3	新規債券購入	購入日 2月21日(火)	事業団基本財産として保有していた債券（東日本旅客鉄道債）が12月20日に償還したが、国内債券市場が揺れていたため、証券会社と緊密な連絡をとり購入するタイミングを見計らって、より効果的な新たな債券を購入した。 債券銘柄：札幌市令和4年度第9回公募公債 額 面：1億円（購入価額 1億円 新発） 償 還 日：2043年2月20日（20年債） 利 率：1.435% 購 入 先：野村証券高崎支社
4	予算・振興事業の進捗管理	毎月	月次試算表や事業評価シートによる進捗管理及び経営分析

オ その他（研修・資格取得等）

○研 修

No.	研修名・会議名など	期日・会場	実施内容など
1	「シニアビジネスの発想法」を学ぼう	8月31日(水) オンライン研修	主催：公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 参加人数：1名 内容：大前研一が語る、シニアビジネスに目を向け、どのようなビジネスチャンスがあるか考える。シニアならではの特性を押さえ、成功確率を上げる。

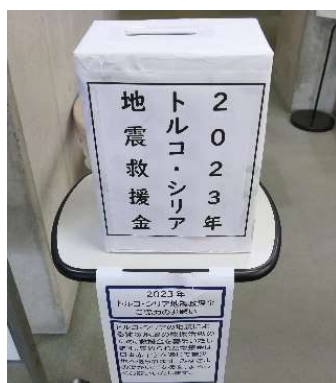
2	経営に役立つリスクマネジメントを考える	11月15日(火) オンライン研修	主催：ダイヤモンド社 参加人数：1名 内容：『なぜリスクマネジメントは組織を救うのか』出版記念セミナー。元気な会社にするために、不確実性を乗り越えるためにリーダーが明日からすべきこと。
3	企業価値を向上させる！グローバル経営管理の最前線	12月6日(火) オンライン研修	主催：ダイヤモンド社 参加人数：1名 内容：「今、求められる経営管理基盤とは」三菱重工業の経営改革を通じて小口正範氏がCFOに求められる資質、技術（経営技術）を議論！経営目線と現場目線から、グループ経営管理基盤のあり方を考える。
4	『志本（パーパス）経営』を力強く推進するポイント	12月8日(木) オンライン研修	主催：PHP 参加人数：1名 内容：資本主義から志本主義へ核にあるのが「志（パーパス）」有形資産から無形資産へDXによって、企業内の「見えない資産が見える化」し企業の価値向上のプロセスを高速回転させる。
5	「世界の新潮流2022～地政学・安保リスクがもたらす世界～」	1月12日(木) オンライン研修	主催：公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 参加人数：1名 内容：ロシアのウクライナ進攻、台湾有事、北朝鮮ミサイル発射などから見る世界の地政学リスク、世界主要国の動向、それに伴う2023年世界経済の動向。
6	令和4年度大泉町人権教育指導者養成講座	2月3日(金) 2月14日(火) 大泉町公民館	主催：大泉町教育委員会・大泉町人権教育推進委員会 2月3日 題目：自分を大切にすることから始まる人権 参加人数：2名 2月14日 題目：部落問題を考える ～自分に関わりのあることとして～ 参加人数：2名
7	ホール改修に求められること	2月16日(木) オンライン研修	主催：ヤマハサウンドシステム(株) 参加人数：1名 内容：耐震強化や経年劣化により、改修が必要になるが、改修によるメリット、デメリットをしっかりと把握し、計画的に将来に向け様々な要素を考える必要がある。
8	「人と組織を育てるマネジメント術」	2月28日(火) オンライン研修	主催：公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 参加人数：1名 内容：仙台育英学園高等学校硬式野球部監督須江航氏が語る、「青春って、密なので」の真意をはじめ、4年間で全国制覇させるまでの、人と組織を育てるマネジメント術。
9	劇場・音楽堂等における適正な契約に基づく事業実施のための研修会	3月1日(水) 東京都品川区	主催：公益社団法人全国公立文化施設協会 参加人数：1名 内容：契約事務の基礎知識を弁護士より解説。契約とは、文化芸術に関わる契約、契約の効力、契約のメリット・デメリット、契約書に関わる用語解説など。

○資格取得

No.	資格名	期日・会場	内容など
1	木製床管理者 (公財)日本スポーツ施設協会	9月 8日(木) 9月14日(水) オンライン視聴	資格認定：(公財)日本スポーツ施設協会 資格取得者数：1名 内容：全国の体育館や武道館など、木製床の維持・管理に関する必要な知識・技能等を習得することによって、木製床管理者としての資質向上を図り、より良いスポーツ環境の整備に寄与することを目的とする資格。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンラインでの開催。
2	公認スポーツ施設管理士 (公財)日本スポーツ施設協会	10月28日(金) 東京都渋谷区	資格認定：(公財)日本スポーツ施設協会 資格取得者数：1名 内容：体育・スポーツ施設の維持管理・運営に関する総合的な知識を習得することによって、体育・スポーツ施設管理者の資質向上とともに、体育・スポーツの振興に寄与することを目的とした資格。資格取得に当たっては10数時間の講義はオンラインで受講し、筆記試験は東京都にて受験。
3	防災士 (特非)日本防災士機構	11月12日(土) 11月13日(日) 高崎市役所	主催：群馬県 資格認定：日本防災士機構 資格取得者数：2名 内容：「ぐんま地域防災アドバイザー防災士養成講座」を受講。防災士資格は、阪神・淡路大震災を教訓として平成14年に創設され”自助”“共助”“協働”を原則とした、十分な意識と一定の知識・技能を修得することを目的とした資格。現在、約25万3千人の認証登録者がいる。
4	日本照明家協会 2級技能認定 (公社)日本照明家協会	2月13日(月) 2月14日(火) 東京都江東区	資格認定：(公社)日本照明家協会 資格取得者数：1名 内容：舞台・テレビジョンにおける照明の芸術的役割は広く認められるようになり、照明技術者を目指す方々に技術・知識の充実、向上と地域文化創作活動向上に寄与することを目的とした資格。資格取得にあたっては基礎的な講座を2日間受講、その後筆記試験を受験。

■ 募金箱設置（トルコ・シリア地震救援金）

- ① 設置開始 令和5年2月14日～（3月31日現在設置中）
- ② 募金箱設置場所 町民体育館、文化むら各1箱



■ 令和4年度大泉町財政援助団体等監査

- ① 監査期日 令和4年12月16日（金）
- ② 監査場所 いずみ総合公園町民体育館
- ③ 監査対象 指定管理者（公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団）
所 管 課（大泉町公園下水道課）
- ④ 監査結果 指定管理にかかる出納事務については、関係諸帳簿が整然と整理され適正に処理されているものと認められた。また、指定管理にかかる事務の執行はおおむね適正かつ効率的に執行されていると認められた。